

## 夏の交通安全やまびこ運動の実施 期間7月22日(木)～7月31日(土)

### 重点1 夏休みの子供の交通事故防止

- 思いやりを持った運転を心掛け、子供を交通事故から守りましょう。危険を早く発見できるように、意識的に前をよく見て運転しましょう。
- 小さなお子さんから「目と手と心」を離さず、周囲の大人が見守りましょう。



### 重点2 歩行中・自転車乗用中の交通事故防止

- 横断歩道や交差点の近くではスピードを落とし、歩行者がいたら必ず止まりましょう。
- 横断歩道を横断するときは、首を振っての安全確認やハンドサイン(手をあげる合図等)で、横断する意思を伝えましょう。
- 自転車の通行ルールを守るとともに、命を守るために、ヘルメット等を着用しましょう。

### 重点3 高齢運転者等の安全運転の励行

- 高齢になるにしたがって、視野・反射神経・筋力等の身体機能が変化しますので、丁寧な安全運転を心掛けましょう。
- 運転に不安を感じたら、家族や安全運転相談窓口にご相談しましょう。



### 重点4 飲酒運転をはじめとする悪質・危険な運転の根絶

- 飲酒運転は重大事故の原因となり、多くの人の「人生」を台無しにします。
- 妨害(あおり)運転は、飲酒運転と同じ悪質・危険な「犯罪」です。



## !～特殊詐欺被害防止活動実施中～!

長野中央警察署では、6月、7月を巡回連絡にあわせて特殊詐欺被害防止活動を行っています。家庭を訪問して、詐欺の手口や電話の対応要領・留守番電話の活用方法等について、案内していますのでご協力をお願いします。

## ★夏山遭難防止★ 夏山シーズン到来!

昨年は新型コロナウイルス感染拡大等の影響により、登山者が減少しましたが、7月、8月だけで遭難件数は47件発生し、死者4人、負傷者26人、無事救出者22人の合計52人でした。

遭難の様子は、転倒や転落・滑落が最も多く、60歳以上の高齢層の遭難や、下山途中での遭難が目立ちました。

### ○ 無理のない登山計画を立ましょう

日程やコースは自分の体力や技術に合っているか確認し、無理のない安全な登山計画を立て、登山計画書は必ず提出しましょう。

また、新型コロナウイルス感染防止のため、山小屋の営業に変更がありますので最新情報を確認しましょう。

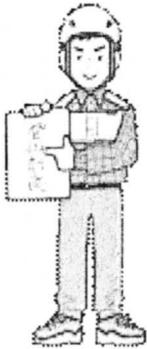
### ○ 体調管理を万全に

体力不足のため途中で行動不能となる遭難も見受けられます。日頃からトレーニングを行い体調を万全にしておきましょう。

### ○ リーダーの責任は重大です

リーダーは、全員の体調を把握し、安全を最優先にした判断を行わなければなりません。

判断ミスは、全員の生命にかかわることを忘れてはいけません。



## 夏休みにおける少年の非行・犯罪被害防止と有害環境の浄化

7月は「青少年の非行・被害防止強調月間」です。夏休みは、少年の非行が増加する時期ですので、保護者の皆様は、少年が発する兆し(前兆サイン)を見落とさないようにしましょう。

★ 友達の名前や外出先を言いたがらない。(秘密にする。)

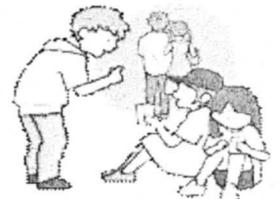
★ 帰宅時間が遅い。無断外泊をする。

★ 服装が派手になる。

★ 見慣れない持ち物がある。

等に注意しましょう。

社会全体で少年を見守ることが大切です。「家庭」・「学校」・「地域」が協働し、見守りましょう。



- 少年相談窓口は、24時間対応しています。一人で悩まず、早めに相談してください。

警察本部人身安全・少年課少年サポートセンター 026 - 232 - 4970